

10. 脳梗塞患者における早期リハビリテーション開始率

算式

【分子】 分母対象例のうち、入院日より4日の時点で身体機能リハビリテーションが開始された患者数

【分母】 測定期間内に退院した患者のうち退院時の主病名が「脳梗塞」であり、入院後に頭部CT
又はMRI検査がなされている50歳以上の患者でかつ3日以上90日以下の入院がある患者数

※疾患コード
010060（脳梗

定義

主病名が「脳梗塞」であり、入院後に頭部CT又はMRI検査がなされている50歳以上の患者でかつ3日以上90日以下の入院があり、リハビリテーションが実施された患者の割合

指標の解説

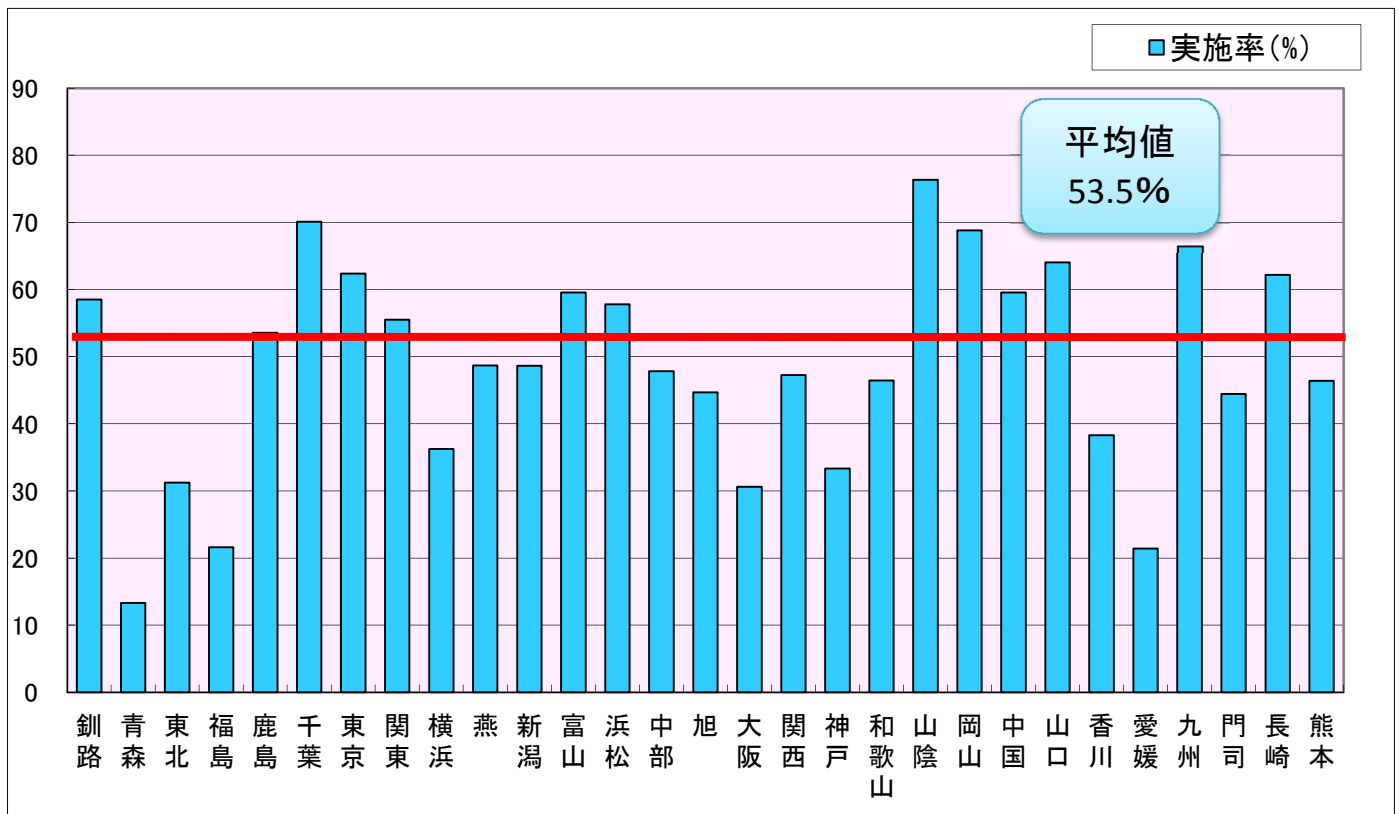
DPCデータより抽出

医学的根拠（EBM）に基づく医療の提供に関して、退院時の主病名が「脳梗塞」であり、入院後に頭部CT又はMRI検査が行われた50歳以上の患者かつ3日以上90日以下の入院がある患者数に対する急性期リハビリテーションの実施について入院日から起算して4日の時点での身体機能リハビリテーションの開始状況から評価する。

脳卒中に対する急性期リハビリテーションは廃用症候群や合併症の予防・改善に特に効果が認められる。

実施率が高い場合には、患者の早期社会復帰に積極的に取り組んでいると評価できる。

10. 脳梗塞患者における早期リハビリテーション開始率



施設名	分母	分子	実施率(%)	
釧路	176	103	58.5	
青森	15	2	13.3	
東北	16	5	31.3	
福島	37	8	21.6	
鹿島	56	30	53.6	
千葉	214	150	70.1	
東京	255	159	62.4	
関東	155	86	55.5	
横浜	298	108	36.2	
燕	230	112	48.7	
新潟	146	71	48.6	
富山	235	140	59.6	
浜松	199	115	57.8	
中部	209	100	47.8	
旭	85	38	44.7	
大阪	183	56	30.6	
関西	199	94	47.2	
神戸	66	22	33.3	
和歌山	226	105	46.5	
山陰	334	255	76.3	
岡山	141	97	68.8	
中国	230	137	59.6	
山口	139	89	64.0	
香川	321	123	38.3	
愛媛	14	3	21.4	
九州	236	157	66.5	
門司	54	24	44.4	
長崎	254	158	62.2	
熊本	304	141	46.4	
合計	5,027	2,688	53.5	
平均	500床以上	177	75	42.4
	400床以上	236	141	59.9
	300床以上	180	100	55.4
	300床未満	52	24	45.5